

住職の熊野古道散策記



熊野本宮大社

昨年より始めた、熊野古道散策を今年も一泊二日の行程で行って参りました。

熊野古道という場所を、皆さんご存知でしょうか。この古道は、現在の伊勢や大阪・京都と紀伊半島南部(和歌山県)にある熊野本宮大社を結ぶ道のことです。

古くは「くまのみち」、「熊野街道」とも呼ばれ、老若男女身分を問わずこの古道を訪れ「蟻の熊野詣出」と呼ばれるほど人が絶えることが無く、現在は「熊野三山」、「吉野・大峯」、「高野山」の3霊場を結ぶ「熊野参詣道(熊野古道)」、「大峯奥駈道」、「高野山町石道」からなる「紀伊山地の霊場と参詣道」が、平成16年に世界遺産リストにも登録されています。

さて、では時宗の僧侶である私が何故この熊野古道を毎年散策しているのかと言いますと、この熊野参詣道は時宗(じしゅう)にとってはとても縁のある場所であり、時宗宗祖一遍上人がこの古道を熊野神宮に向け遊行(ゆぎょう:布教活動の為に全国各地を行脚すること)の途上、熊野権現の化身と出会ったことによりお悟りを開かれた『時宗立教開宗の地』であるからです。特にそのことから、熊野神宮に祀られております「熊野証誠殿大権現」は本地垂迹説(神仏習合思想)でいうところの「阿弥陀如来」になりますので、我々時宗各寺院では今もなお境内に熊野権現をお祀りしています。

初日は朝9時より紀伊田辺駅からバスで約45分の所にある滝尻王子より登山を開始し、山中にある民宿に泊まり二日目は朝7時に出発しますと、二日目の午後3時ごろには熊野本宮大社に到着する全行程約40^{キロ}の散策です。途中、王子と呼ばれる石碑(社)がこの区間には17箇所ございまして、旅ゆく人々の疲れを癒していただけます。

是非、全行程とはいかなくてもバスで行くことの出来る場所もございますので、時宗門徒・仏教徒以外の方々も、日本人の本来持つ心の原点がそこにあると思いますので、この古道の持つ神秘・清浄な世界を体感していただければと思います。古道散策の詳細については、直接ご連絡していただくか、もしくは『普照院ホームページ』にも掲載しておりますのでご覧下さい。

〔心に残る言葉〕

「人は単に利益を得る目的では、いかなる行動にも携わってはならない。
人は何かをなすべき使命を与えられたときのみ、そのことをなすべきである。」
インドの哲学者 クリシュナムルティー

今年の夏頃から世界を駆け巡った、アメリカ発の世界金融危機は未だその行き先が不透明な状況です。少し大袈裟かもしれませんが、20世紀の終わりに旧ソビエト連邦が崩壊し、「社会主義国家システム」の終焉を見て資本主義経済圏の勝利と感じた国々が、20年後の今、今度はその資本主義経済システムの終焉を迎えているかのようにも感じるのは、私だけなのでしょうか。

資本主義システムというものは、金持ちも貧乏な人も共存していく為の倫理観があって初めて社会主義システムに対抗し得たのであって、全世界の経済システムが資本主義経済(中国も資本主義と考える)だけという状況になってしまっただけからは、アメリカを中心とした『人としての倫理が欠落した、利益のみを追い求める社会』に歯止めがかからなくなってしまったのでしょうかね、日本も含めて。

もう一度、戦後『無の状態』から蘇った日本人が本来持っている勤勉実直な精神を思い起こし、次世代の日本人に素晴らしいこの国を受け渡すことを使命として、この難局を乗り越えて行って欲しいものです。勿論私もその一員ですが…

『三界万霊永代供養塔』完成のご案内 【建立場所：普照院境内舞子墓園内】

- ・ 宗教・宗派の関係で家のお墓に納骨できない方
- ・ 他の墓園に親戚等のお墓があり、そのお墓を整理したいがお骨の埋葬地がない方
- ・ 現在、親戚等のお骨を預かっており、埋葬地を探しておられる方 など

*納骨や墓地についてご相談の方、またその他でお悩みの方は、お気軽に住職までご連絡下さい。

〔編集後記〕

先月、娘達とその友達が捨て猫を拾ってきました。子猫でしたが、もう自分では立ち上がることも出来ないほど衰弱しておりました。特に後ろ足の筋肉が殆どないような状態で、いったい捨てられるまで、どんな状況で暮らしていたのかと悲しくなりました。その夜は、とりあえず私と一緒に寝たのですが、なんとか動く前足で必ず私の腕の傍に寄り添ってくるのです。でも、朝方には私から離れ、部屋の隅で横になっていました。まだ息はありましたが、もう前足や首周りにも力がありません。娘達も心配そうに学校に行きましたが、お昼を向かえることなく亡くなりました。

元の飼い主は、どうしてこのような子猫を置き去りに出来たのでしょうか・・・

合掌

発行；[時宗 慈光山 普照院] 責任者 小田義宗

652-0853 神戸市兵庫区今出在家町 4 1 29 078 671 1787

ホームページ：<http://fusyoin.com/>